



清潔で明るく快適な生活環境づくりは私たちの願いであります。
なかでもし尿処理は、日常生活に密着した重要施策であります。これまで橿原市は、海洋投入処分をしてきましたが、安全で衛生的な処理を行う陸上処理施設は、必要不可欠な施設であり、このたび皆様のご協力を得まして、「橿原市浄化センター」を建設することができました。

本施設は、し尿と浄化槽汚泥を日量96キロリットル処理できる施設であり、処理方法は、最新の技術を結集した「膜分離高負荷生物脱窒素処理+高度処理方式」を採用し、水で希釈することなく処理ができ、有機物や窒素化合物の除去を行い、高度処理方式によってリンを除去し、無色透明な処理水として河川に放流いたします。

これにより、橿原市が今まで育んできた歴史と調和した水環境を未来へ繋いでいくことができます。また、臭気については、生物脱臭、薬品洗浄及び活性炭吸着処理を行うことにより、周辺に迷惑がかからないよう万全を期しております。その他、省エネルギーにも配慮して、太陽光発電設備を設置しております。建物は橿原市の情緒あるイメージに合うよう、屋根には日本瓦を使用し、しっとりとした落ち着いたきのある建物に仕上げました。

本施設の建設にあたり、深いご理解とご協力をいただきました地元の皆様をはじめ関係各位に対し、心から感謝申し上げますとともに、今後一層のご支援を賜りますようお願い申し上げご挨拶といたします。

平成19年3月

施設概要

施設名称：橿原市浄化センター

所在地：奈良県橿原市東竹田町148-1

敷地面積：7,748㎡

建築面積：2564.88㎡

延床面積：5238.51㎡

処理能力：96KL/日（し尿30KL/日、浄化槽汚泥66KL/日）

処理方式：浄化槽汚泥混入率の高い

膜分離高負荷生物脱窒素処理

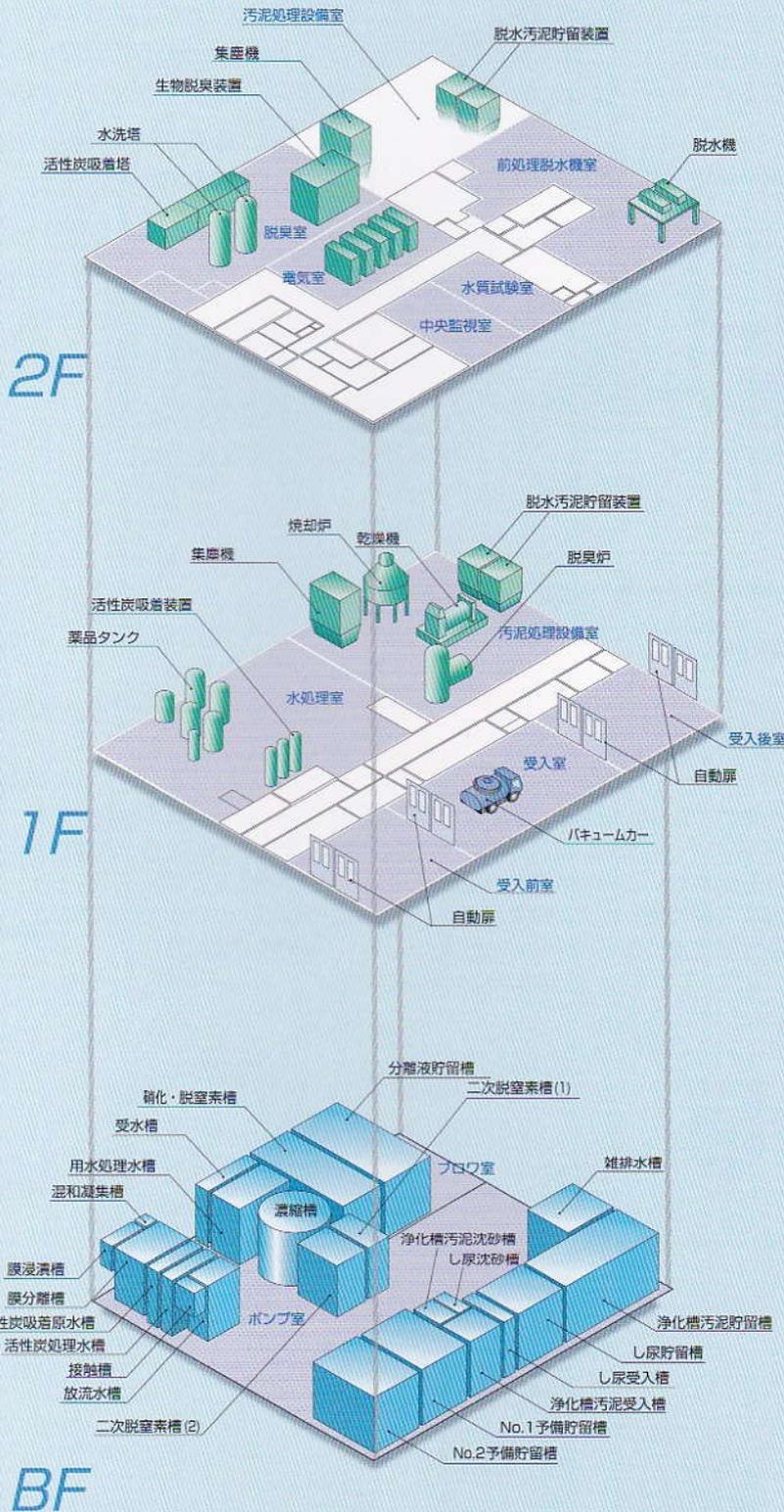
+高度処理（活性炭吸着処理）



▲太陽光発電設備

処理棟各フロア

処理棟は地下1階・地上2階の鉄筋コンクリート構造で、地下部はし尿や浄化槽汚泥、処理水等を貯める水槽と、ポンプやブロウといった多くの機械を設置するポンプ室およびブロウ室があります。1階の受入室にはバキューム車が入り、受入口から地下の水槽へし尿および浄化槽汚泥を投入します。受入室の前後には二重に扉があり臭気が外部に漏れることを防いでいます。1階にはその他水処理室と汚泥処理設備室があり、2階の前処理・脱水機室および脱臭室と合わせ、大小様々な機械が設置されています。2階にある中央監視室では、施設の運転管理が集中して行われ、広い施設内の各所に設けられたカメラにより遠隔監視も可能になっています。



▲中央監視室



▲水質試験室